



朝鮮民族美術館設立 100 年記念

柳宗悦と朝鮮民族美術館

2024年6月15日(土) - 8月25日(日) **日本民藝館**





1

朝鮮時代の工芸の美をいち早く見出し、浅川伯教・巧兄弟とともに、京城（現在のソウル）に朝鮮民族美術館を設立した柳宗悦。2024年は、美術館の創設から100年の節目に当たります。

1916年、浅川伯教から贈られた朝鮮陶磁を手にし陶磁器の美に開眼した柳は、1919年の三・一独立運動を契機に、芸術こそ日本と朝鮮の人々の心をつなぐという信念のもと、まだ評価が低かった朝鮮工芸を頻りに朝鮮を訪ねて集め、朝鮮民族による美を示すための「朝鮮民族美術館」の設立を計りました。現地に暮らした浅川伯教・巧兄弟の惜しみない協力を得て、美術館は1924年に開館、そのコレクションは3,000以上に及んだと言われていました。終戦を迎え、朝鮮民族美術館に保管されていたコレクションは伯教によって国立民族博物館に移管、後に国立中央博物館に収蔵されましたが、その全容は明らかではありません。一方でコレクションの一部は、柳が1936年に設立した日本民藝館に保管されていたために、陶磁器を中心としたおよそ100点が当館に残されています。本展では朝鮮民族美術館の旧藏品に加え、朝鮮民族美術館の時代に集められた旧柳宗悦コレクションを併せて展示します。両国の心をつなげた稀有な美術館の意義を、初出品となる浅川伯教採取陶片などを交え、改めて振り返ります。



2



3



4



5



6



7

記念講演会 朝鮮民族美術館についての新知見 -2018年からの資料調査をもとに一片山まび（東京藝術大学美術学部教授）
7月20日(土) 18:00~19:30 料金・300円（入館料別、要電話予約）

学芸員による列品解説
8月4日(日)14:00~〔約30分〕
申込不要 参加無料、入館料別

1. 染付鉄砂葡萄栗鼠文壺 朝鮮時代 17~18世紀 高34.9cm〈朝鮮民族美術館旧蔵〉
 2. 透彫海州盤 朝鮮時代 18~19世紀 幅48.0cm〈朝鮮民族美術館旧蔵〉
 3. 京城所見（朝鮮風景図巻） 富本憲吉 紙本墨画 1923年 縦31.4cm ※初出品
 4. 鉄地鉛象嵌長生文六角筆筒 朝鮮時代 19世紀 高12.1cm〈柳宗悦・朝鮮民族美術館旧蔵〉
 5. 朝鮮民族美術館（景福宮・緝敬堂）での柳宗悦
 6. 浅川伯教採取陶片 高麗~朝鮮時代 ※初出品
 7. 染付鉄砂透彫葡萄文盆台 朝鮮時代 18世紀 高37.3cm〈朝鮮民族美術館旧蔵〉
- 《表面上・左から》染付秋草文面取壺 朝鮮時代 18世紀 高12.8cm〈浅川伯教・柳宗悦旧蔵〉／染付辰砂鯉形水滴 朝鮮時代 19世紀 高6.8cm〈浅川巧・朝鮮民族美術館旧蔵〉／刷毛目鉄絵草花文依壺 朝鮮時代 15~16世紀 高18.3cm〈柳宗悦または朝鮮民族美術館旧蔵〉 《表面下》朝鮮民族美術館展示室 1924年撮影

□10:00~17:00（入館は16:30まで） □月曜休館（祝日の場合は開館し、翌日休館） □一般 1,200円
大高生 700円 中小生 200円 □西館公開日（旧柳宗悦邸）・会期中の第2水曜、第2土曜、第3水曜、
第3土曜（開館時間10:00~16:30、入館は16:00まで）※変更が生じる場合がございます □〒153-0041
東京都目黒区駒場4-3-33 □TEL.03-3467-4527 □京王井の頭線駒場東大前駅西口より徒歩7分

<https://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館

次回展・生誕130年 芹沢銈介の世界 9月5日(木)~11月20日(水)

